

平成21年3月期 決算短信

平成21年4月28日

上場取引所 東名

上場会社名 中央発條株式会社

コード番号 5992 URL <http://www.chkk.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 原田 武彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 水野 辰男

TEL 052-624-8539

定時株主総会開催予定日 平成21年6月24日

有価証券報告書提出予定日 平成21年6月25日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の連結業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	81,071	△15.5	△2,461	—	△2,373	—	△3,993	—
20年3月期	95,912	3.2	1,647	19.5	1,772	△5.8	1,511	18.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	△63.58	—	△9.4	△3.2	△3.0
20年3月期	24.05	—	3.1	2.0	1.7

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 45百万円 20年3月期 91百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	65,586	39,992	57.4	599.13
20年3月期	82,283	49,732	57.2	749.06

(参考) 自己資本 21年3月期 37,614百万円 20年3月期 47,065百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	1,369	△2,460	1,909	5,518
20年3月期	2,997	△4,925	△258	5,027

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00	502	33.3	1.0
21年3月期	—	4.00	—	0.00	4.00	251	—	0.6
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

(注) 当社は定款において期末日および第2四半期末日を基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	27,500	△38.4	△2,000	—	△2,200	—	△2,050	—	△32.65
通期	63,000	△22.3	△1,300	—	△1,400	—	△1,550	—	△24.69

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注)詳細は、15ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期 63,855,994株 20年3月期 63,855,994株
② 期末自己株式数 21年3月期 1,073,077株 20年3月期 1,022,578株

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、17ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 21年3月期の個別業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	54,942	△16.4	△2,664	—	△2,095	—	△3,519	—
20年3月期	65,744	2.5	546	431.3	875	△7.8	1,106	73.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期	△56.03	—
20年3月期	17.60	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期	55,719	—	37,236	—	66.8	—	592.61	—
20年3月期	67,864	—	44,455	—	65.5	—	707.20	—

(参考) 自己資本 21年3月期 37,205百万円 20年3月期 44,435百万円

2. 22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	21,000	△33.0	△1,400	—	△1,450	—	△1,500	—	△23.89
通期	47,000	△14.5	△1,200	—	△1,150	—	△1,250	—	△19.91

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 平成22年3月期の配当予想額につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、業績等を総合勘案いたしました上で速やかに開示するものといたします。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度のわが国経済は、年度前半までの原油及び原材料価格の高騰、年度後半には米国に端を発した世界的な金融危機の影響やそれに伴う急激な円高進行等を背景にして企業収益が大幅に悪化するなど、景気後退が深刻化する状況となりました。また、金融市場の混乱が各国の実体経済に深刻な影響を与え、世界経済も急激に悪化する状況となりました。

当社グループの関係する自動車業界におきましても、この世界同時不況を背景にして年度後半以降過去に例を見ないほどの大幅かつ急激な販売台数の減少となりました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、コスト競争力の確保を中心とした収益確保策を展開し体質改善を推進してまいりましたが、得意先である自動車会社各社の大幅な生産台数の減少とそれに伴う工場非稼働日の設定、急激な円高の影響など大変厳しい経営環境となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高につきましては、810億7千1百万円となり、前連結会計年度に比べ148億4千1百万円の減収となりました。損益の状況につきましては、全社をあげての原価低減活動を展開してまいりましたが、売上高の減少、円高、減価償却費の増加などの影響で、24億6千1百万円の営業損失となりました。また経常損失は、23億7千3百万円、当期純損失は39億9千3百万円となりました。

製品別の売上高の状況は次のとおりであります。

[売上高の内訳]

(単位：百万円)

区分	期	21年3月期 (20.4.1~21.3.31)	20年3月期 (19.4.1~20.3.31)	増減	率
シャシばね		24,052	28,996	△4,944	△17.1%
精密ばね		18,983	23,346	△4,363	△18.7%
ケーブル		21,975	26,219	△4,243	△16.2%
その他		16,059	17,350	△1,290	△7.4%
合計		81,071	95,912	△14,841	△15.5%

当社グループの全ての製品区分(シャシばね、精密ばね、ケーブル、その他)において前期比較で大幅な減少となりました。

当連結会計年度の設備投資につきましては、合理化、新製品対応を中心に実施し、総額22億8千9百万円となりました。

次期の見通しにつきましては、当社グループを取り巻く経営環境は、当期に続き厳しい環境が続くと思われれます。日本経済は企業収益の悪化に伴う設備投資の落ち込み、雇用・所得環境の悪化による個人消費の低迷などから景気の後退局面が長引くことが予想されております。

このような経営環境のなかで当社グループとして、企業体質の改革、環境変化に迅速に対応できる経営基盤の確立を推進しております。

現時点での通期予想としましては、売上高630億円、営業損失13億円、経常損失14億円、当期純損失は15億5千万円を見込んでおり、設備投資は新製品切り替え対応、生産性向上のための自動化投資を重点に9億6千万円を計画しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ166億9千6百万円減少し、655億8千6百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ69億5千6百万円減少し、255億9千4百万円となりました。

純資産につきましては、399億9千2百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、55億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億9千1百万円の増加となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は13億6千9百万円となりました。これは主に、減価償却費44億1千8百万円などによる増加と、税金等調整前当期純損失26億9千5百万円などの減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は24億6千万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出28億5千1百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は19億9百万円となりました。これは主に、長期借入による収入30億3千3百万円と、配当金の支払額5億2百万円によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては長期安定的な配当の維持を基本に、業績及び配当性向などを総合的に勘案して株主の皆様のご期待にお応えし、第2四半期末に1株につき4円の配当をさせていただきましたが、当期後半から一段と厳しさを増した経営環境や当期の経営成績などを考慮した結果、期末配当金につきましては、無配とさせていただきます。

また、次期の配当金につきましては、未定とさせていただきます。

2. 企業集団の状況

当社の企業集団は、当社、子会社20社、関連会社2社、その他の関係会社1社で構成され、ばね及びコントロールケーブルの製造販売等を主な内容とし、更に各事業に関連する物流を展開しております。

事業の系統図は次のとおりであります。



(注) トヨタ自動車(株) は「その他の関係会社」であります。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、優れたものづくり・価値ある商品の創造を基本に、社会への貢献を企業経営の使命と考え、「創る技術を社会に活かし、人の英知で未来を拓き、夢に向かって挑戦し進歩する」という企業理念を掲げ、グローバルな経営活動を続けております。

当期は、激しく変動した経営環境の中で、以下の7項目を基本方針と定め、事業活動を展開してまいりました。

- ① S T O P 6 活動による安全な職場づくり
- ② 品質管理レベルの向上
- ③ 内部統制、コンプライアンス経営、環境とリスク対策の充実
- ④ 改善のスピードアップによるリードタイムの短縮
- ⑤ 売上拡大と強力な収益確保策の展開
- ⑥ グループ管理体制の強化
- ⑦ つくりを革新する新技術と新製品開発

(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略、(4) 会社の対処すべき課題

平成20年3月期中間決算短信(平成19年11月1日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該中間決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(東京証券取引所ホームページ)

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,243,112	5,560,044
受取手形及び売掛金	18,640,202	12,203,220
たな卸資産	8,047,939	—
商品及び製品	—	2,355,574
仕掛品	—	1,426,579
原材料及び貯蔵品	—	3,459,210
繰延税金資産	1,006,865	228,396
未収入金	550,615	230,434
その他	753,158	840,194
貸倒引当金	△65,680	△42,234
流動資産合計	34,176,213	26,261,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,153,933	24,670,811
減価償却累計額	△15,833,832	△16,397,216
建物及び構築物 (純額)	9,320,101	8,273,594
機械装置及び運搬具	49,826,962	48,800,071
減価償却累計額	△38,461,635	△38,027,595
機械装置及び運搬具 (純額)	11,365,327	10,772,475
土地	8,730,002	8,468,755
建設仮勘定	1,771,535	475,945
その他	9,020,996	7,895,027
減価償却累計額	△8,111,967	△6,940,307
その他 (純額)	909,029	954,720
有形固定資産合計	32,095,995	28,945,492
無形固定資産		
のれん	83,047	50,746
その他	221,557	127,870
無形固定資産合計	304,605	178,616
投資その他の資産		
投資有価証券	13,561,228	8,128,652
関係会社出資金	395,463	308,697
長期前払費用	56,947	162,923
繰延税金資産	140,749	177,763
前払年金費用	1,202,946	1,116,459
その他	417,732	380,096
関係会社投資評価引当金	△1,777	△1,777
貸倒引当金	△66,439	△71,635
投資その他の資産合計	15,706,851	10,201,179
固定資産合計	48,107,451	39,325,288
資産合計	82,283,665	65,586,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,741,675	9,288,049
短期借入金	1,307,111	1,267,452
リース債務	—	221,817
未払金	1,067,767	758,150
未払費用	1,846,261	1,299,409
未払法人税等	464,229	120,586
繰延税金負債	479	12,070
賞与引当金	1,567,504	1,239,591
役員賞与引当金	109,521	78,465
製品保証引当金	95,350	68,250
その他	711,343	342,389
流動負債合計	22,911,244	14,696,232
固定負債		
長期借入金	1,575,262	4,008,387
リース債務	—	404,984
繰延税金負債	5,099,424	3,344,982
退職給付引当金	2,478,406	2,656,939
役員退職慰労引当金	309,788	371,621
負ののれん	42,277	—
その他	135,155	111,444
固定負債合計	9,640,315	10,898,359
負債合計	32,551,559	25,594,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,128,923	11,128,923
利益剰余金	18,823,464	14,291,244
自己株式	△510,142	△527,056
株主資本合計	40,279,453	35,730,319
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,882,942	3,691,542
繰延ヘッジ損益	△4,447	△3,939
海外子会社の土地再評価差額金	242,073	242,073
為替換算調整勘定	△334,047	△2,045,160
評価・換算差額等合計	6,786,521	1,884,515
新株予約権	19,265	30,504
少数株主持分	2,646,865	2,346,778
純資産合計	49,732,106	39,992,118
負債純資産合計	82,283,665	65,586,710

(2) 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	95,912,945	81,071,279
売上原価	84,002,798	74,151,424
売上総利益	11,910,146	6,919,854
販売費及び一般管理費	10,262,297	9,380,907
営業利益又は営業損失 (△)	1,647,849	△2,461,053
営業外収益		
受取利息	103,179	29,073
受取配当金	335,177	351,097
固定資産売却益	24,748	3,352
負ののれん償却額	84,139	42,277
持分法による投資利益	91,925	45,426
受取保険金	—	63,594
その他	114,683	77,426
営業外収益合計	753,852	612,246
営業外費用		
支払利息	134,809	95,806
固定資産除却売却損	35,404	115,883
為替差損	408,905	274,616
その他	50,220	38,282
営業外費用合計	629,339	524,588
経常利益又は経常損失 (△)	1,772,362	△2,373,395
特別利益		
固定資産売却益	2,061	98,713
関係会社株式売却益	542,471	—
過年度売却金修正益	78,782	—
過年度製品保証費用戻入額	—	138,949
その他	114,803	17,398
特別利益合計	738,118	255,061
特別損失		
固定資産除却売却損	36,484	622
減損損失	66,168	207,041
関係会社株式売却損	24,894	—
投資有価証券評価損	27,534	111,786
過年度固定資産除却損	16,184	—
たな卸資産評価損	—	107,037
前期損益修正損	—	150,210
その他	35,756	1
特別損失合計	207,022	576,698
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	2,303,458	△2,695,032
法人税、住民税及び事業税	811,589	145,242
法人税等調整額	△100,087	1,195,111
法人税等合計	711,501	1,340,354
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	80,142	△42,286
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,511,814	△3,993,100

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	10,837,208	10,837,208
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	10,837,208	10,837,208
資本剰余金		
前期末残高	11,128,923	11,128,923
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	11,128,923	11,128,923
利益剰余金		
前期末残高	17,818,540	18,823,464
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△36,568
当期変動額		
剰余金の配当	△502,901	△502,551
当期純利益又は当期純損失(△)	1,511,814	△3,993,100
新規連結子会社増加に伴う減少高	△3,988	—
当期変動額合計	1,004,923	△4,495,652
当期末残高	18,823,464	14,291,244
自己株式		
前期末残高	△491,795	△510,142
当期変動額		
自己株式の取得	△18,347	△16,913
当期変動額合計	△18,347	△16,913
当期末残高	△510,142	△527,056
株主資本合計		
前期末残高	39,292,877	40,279,453
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△36,568
当期変動額		
剰余金の配当	△502,901	△502,551
当期純利益又は当期純損失(△)	1,511,814	△3,993,100
新規連結子会社増加に伴う減少高	△3,988	—
自己株式の取得	△18,347	△16,913
当期変動額合計	986,576	△4,512,566
当期末残高	40,279,453	35,730,319

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	10,436,148	6,882,942
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,553,206	△3,191,400
当期変動額合計	△3,553,206	△3,191,400
当期末残高	6,882,942	3,691,542
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△14,035	△4,447
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	9,587	508
当期変動額合計	9,587	508
当期末残高	△4,447	△3,939
海外子会社の土地再評価差額金		
前期末残高	242,073	242,073
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	242,073	242,073
為替換算調整勘定		
前期末残高	△44,156	△334,047
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△289,890	△1,711,113
当期変動額合計	△289,890	△1,711,113
当期末残高	△334,047	△2,045,160
評価・換算差額等合計		
前期末残高	10,620,030	6,786,521
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,833,509	△4,902,005
当期変動額合計	△3,833,509	△4,902,005
当期末残高	6,786,521	1,884,515
新株予約権		
前期末残高	6,693	19,265
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,572	11,238
当期変動額合計	12,572	11,238
当期末残高	19,265	30,504
少数株主持分		
前期末残高	3,201,853	2,646,865
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△554,988	△300,086
当期変動額合計	△554,988	△300,086
当期末残高	2,646,865	2,346,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
純資産合計		
前期末残高	53,121,454	49,732,106
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△36,568
当期変動額		
剰余金の配当	△502,901	△502,551
当期純利益又は当期純損失(△)	1,511,814	△3,993,100
新規連結子会社増加に伴う減少高	△3,988	—
自己株式の取得	△18,347	△16,913
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,375,925	△5,190,853
当期変動額合計	△3,389,348	△9,703,419
当期末残高	49,732,106	39,992,118

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,303,458	△2,695,032
減価償却費	3,628,426	4,418,933
のれん償却額	△13,187	△9,975
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△59,063	△11,629
賞与引当金の増減額(△は減少)	73,906	△356,672
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,851	△31,056
製品保証引当金の増減額(△は減少)	27,698	△27,083
退職給付引当金の増減額(△は減少)	170,664	262,731
前払年金費用の増減額(△は増加)	△97,030	86,486
受取利息及び受取配当金	△438,356	△380,170
支払利息	134,809	95,806
持分法による投資損益(△は益)	△91,925	△45,426
固定資産売却益	△26,809	△102,065
固定資産売却損	3,848	2,631
固定資産除却損	68,040	113,874
減損損失	66,168	207,041
関係会社株式売却益	△542,471	—
関係会社株式売却損	24,894	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,188
投資有価証券評価損益(△は益)	27,534	111,786
過年度固定資産除却損	16,184	—
売上債権の増減額(△は増加)	390,012	5,871,875
たな卸資産の増減額(△は増加)	△211,738	108,825
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,582,182	△5,894,322
その他	△462,888	△179,287
小計	3,411,844	1,546,083
利息及び配当金の受取額	438,356	371,333
利息の支払額	△134,809	△93,028
法人税等の支払額	△717,714	△455,228
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,997,677	1,369,159
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の設定による支出	△98,563	△35,032
定期預金の払戻による収入	40,000	199,938
有形固定資産の取得による支出	△5,855,655	△2,851,717
有形固定資産の売却による収入	21,784	78,375
無形固定資産の取得による支出	△32,837	△27,826
投資有価証券の取得による支出	△13,352	△6,955
投資有価証券の売却による収入	1,000	11,722
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	890,622	—
関係会社出資金の売却による収入	239,073	—
貸付けによる支出	△202,108	△39,327
貸付金の回収による収入	58,849	196,212
その他投資の取得による支出	△29,283	△10,501
その他投資の回収による収入	55,169	24,356
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,925,300	△2,460,755

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	694,720	△198,092
長期借入れによる収入	200,000	3,033,050
長期借入金の返済による支出	△543,452	△99,285
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△17,304	△253,067
自己株式の取得による支出	△18,347	△16,913
配当金の支払額	△502,901	△502,551
少数株主への配当金の支払額	△71,546	△53,823
財務活動によるキャッシュ・フロー	△258,831	1,909,316
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,061	△326,230
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,225,515	491,489
現金及び現金同等物の期首残高	7,218,558	5,027,329
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	34,287	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,027,329	5,518,819

(5) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

① たな卸資産の評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、当連結会計年度の営業損失及び経常損失はそれぞれ43,564千円増加、税金等調整前当期純損失は150,601千円増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

② 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い

当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、従来の方によった場合と比べて、営業損失、経常損失及び税金等調整前当期純損失に与える影響は軽微であります。

③ リース取引に関する会計基準

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を当連結会計年度から適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

なお、従来の方によった場合と比べて、営業損失、経常損失及び税金等調整前当期純損失に与える影響はありません。

(7) 追加情報

有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、機械装置については、従来耐用年数を7～12年としておりましたが、当連結会計年度より7～10年に変更しました。この変更は、法人税法の改正を機に機械装置の使用状況を調査し、より実態に合わせた償却年数へ見直したものであります。

これにより、当連結会計年度の営業損失、経常損失及び税金等調整前当期純損失はそれぞれ293,457千円増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

(8) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

当社グループは、製品の種類、性質、製造方法等の類似性から判断して、同種・同系列の自動車部品等を専ら製造販売しておりますので、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

b. 所在地別セグメント情報

21年3月期 (20. 4. 1～21. 3. 31)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益						
(1) 外部顧客に対する 売上高	63,227,590	9,800,100	8,043,588	81,071,279	—	81,071,279
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,233,146	111,130	2,659,141	7,003,418	(7,003,418)	—
計	67,460,737	9,911,230	10,702,729	88,074,697	(7,003,418)	81,071,279
営業費用	68,534,061	10,199,860	9,930,804	88,664,727	(5,132,394)	83,532,332
営業利益又は営業損 失(△)	△1,073,324	△288,630	771,924	△590,029	(1,871,023)	△2,461,053
II 資産	55,860,969	5,219,454	5,910,096	66,990,521	(1,403,811)	65,586,710

(注) 1. 国又は地域は、地理的隣接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北 米：米国

アジア：台湾、タイ、インドネシア、中国

3. 営業費用のうち、消去又は全社に含めた配賦不能営業費用は、主に当社の本社部門に係る費用であり、その金額は1,945,962千円です。

4. 資産のうち、消去又は全社に含めた全社資産は、主に当社での余資運用資金(現金及び預金)、本社部門に係る資産であり、その金額は1,577,449千円です。

5. 会計処理方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載のとおり、当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合と比べて、営業損失が日本で43,564千円増加しております。

6. 追加情報

(7) 追加情報に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度より、機械装置の耐用年数を変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合と比べて、日本の営業費用は293,457千円増加し、営業損失が同額増加しております。

c. 海外売上高

21年3月期 (20. 4. 1～21. 3. 31)

	北 米	アジア	その他	計
I 海外売上高(千円)	9,809,810	8,693,528	210,325	18,713,664
II 連結売上高(千円)	—	—	—	81,071,279
III 連結売上高に占める海 外売上高の割合(%)	12.1%	10.7%	0.3%	23.1%

(注) 1. 国又は地域は、地理的隣接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

北 米：米国、カナダ

アジア：台湾、タイ、インドネシア、インド、トルコ、中国

その他：イギリス、ドイツ、南アフリカ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

20年3月期 (19. 4. 1～20. 3. 31)		21年3月期 (20. 4. 1～21. 3. 31)	
1株当たり純資産額	749.06円	1株当たり純資産額	599.13円
1株当たり当期純利益金額	24.05円	1株当たり当期純損失金額	63.58円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純損失金額については、1株当たり当期純損失であり、また、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	20年3月期 (20. 3. 31現在)	21年3月期 (21. 3. 31現在)
純資産の部の合計額 (千円)	49,732,106	39,992,118
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	2,666,130	2,377,282
(うち新株予約権)	(19,265)	(30,504)
(うち少数株主持分)	(2,646,865)	(2,346,778)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	47,065,975	37,614,835
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (千株)	62,833	62,782

(注) 2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	20年3月期 (19. 4. 1～20. 3. 31)	21年3月期 (20. 4. 1～21. 3. 31)
当期純利益又は当期純損失 (△) (千円)	1,511,814	△3,993,100
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失 (△) (千円)	1,511,814	△3,993,100
期中平均株式数 (千株)	62,849	62,804
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類(新株予約権の数384個) 普通株式384千株	新株予約権3種類(新株予約権の数594個) 普通株式594千株

(開示の省略)

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,341,633	2,927,914
受取手形	372,673	218,640
売掛金	14,539,976	9,368,274
製品	741,135	603,939
仕掛品	1,316,017	1,025,030
原材料及び貯蔵品	1,532,761	1,367,561
前渡金	25,000	22,299
前払費用	79,442	74,149
繰延税金資産	704,379	—
未収入金	815,656	403,597
その他	614,975	977,137
貸倒引当金	△700	△450
流動資産合計	23,082,951	16,988,093
固定資産		
有形固定資産		
建物	15,591,716	15,682,618
減価償却累計額	△10,598,589	△11,029,621
建物(純額)	4,993,127	4,652,996
構築物	3,545,126	3,555,048
減価償却累計額	△2,709,276	△2,816,063
構築物(純額)	835,850	738,984
機械及び装置	37,685,283	38,709,946
減価償却累計額	△30,881,307	△32,182,275
機械及び装置(純額)	6,803,976	6,527,671
車両運搬具	38,095	327,335
減価償却累計額	△34,842	△120,289
車両運搬具(純額)	3,252	207,045
工具、器具及び備品	6,764,197	6,786,255
減価償却累計額	△6,305,110	△6,197,107
工具、器具及び備品(純額)	459,087	589,148
土地	5,786,488	5,742,840
建設仮勘定	837,318	327,967
有形固定資産合計	19,719,101	18,786,654
無形固定資産		
ソフトウェア	30,939	31,554
その他	1,136	967
無形固定資産合計	32,075	32,522
投資その他の資産		
投資有価証券	4,641,496	2,529,340
関係会社株式	15,837,012	12,566,425
関係会社出資金	1,243,511	1,243,511
長期貸付金	2,435,333	2,742,163
長期前払費用	25,960	18,797
前払年金費用	1,202,946	1,116,459
その他	214,169	192,176
関係会社投資評価引当金	△485,503	△381,484
貸倒引当金	△85,000	△115,000
投資その他の資産合計	25,029,928	19,912,390

(単位：千円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
固定資産合計	44,781,104	38,731,567
資産合計	67,864,056	55,719,661
負債の部		
流動負債		
支払手形	753,883	444,753
買掛金	12,386,338	7,265,846
リース債務	—	167,741
未払金	567,915	271,759
未払費用	1,222,908	679,046
未払法人税等	203,871	38,711
未払消費税等	132,322	—
繰延税金負債	—	12,056
預り金	137,530	130,991
賞与引当金	1,265,000	965,000
役員賞与引当金	61,150	29,500
製品保証引当金	95,022	68,250
その他	210,919	72,470
流動負債合計	17,036,863	10,146,127
固定負債		
長期借入金	—	3,000,000
リース債務	—	309,176
繰延税金負債	4,212,833	2,801,064
退職給付引当金	1,992,270	2,011,133
役員退職慰労引当金	148,950	195,110
その他	18,047	20,603
固定負債合計	6,372,101	8,337,087
負債合計	23,408,964	18,483,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金		
資本準備金	11,128,923	11,128,923
資本剰余金合計	11,128,923	11,128,923
利益剰余金		
利益準備金	2,709,302	2,709,302
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	538,608	509,976
別途積立金	11,302,000	11,902,000
繰越利益剰余金	1,547,112	△3,046,033
利益剰余金合計	16,097,023	12,075,245
自己株式	△510,142	△527,056
株主資本合計	37,553,012	33,514,321
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,879,680	3,687,528
繰延ヘッジ損益	3,132	4,091
評価・換算差額等合計	6,882,813	3,691,620
新株予約権	19,265	30,504
純資産合計	44,455,091	37,236,445
負債純資産合計	67,864,056	55,719,661

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	65,744,546	54,942,146
売上原価		
製品期首たな卸高	729,456	741,135
当期製品製造原価	59,731,356	52,386,977
合計	60,460,812	53,128,112
製品期末たな卸高	741,135	603,939
製品売上原価	59,719,677	52,524,173
売上総利益	6,024,868	2,417,973
販売費及び一般管理費	5,478,610	5,082,654
営業利益又は営業損失 (△)	546,257	△2,664,681
営業外収益		
受取利息	69,743	72,669
受取配当金	663,829	668,689
その他	77,018	135,069
営業外収益合計	810,591	876,428
営業外費用		
支払利息	—	4,211
固定資産除却売却損	28,429	107,908
為替差損	412,552	65,222
その他	40,579	129,963
営業外費用合計	481,561	307,305
経常利益又は経常損失 (△)	875,288	△2,095,559
特別利益		
関係会社株式売却益	375,270	—
関係会社投資評価引当金戻入額	210,744	104,018
過年度製品保証費用戻入額	—	138,949
その他	108,546	27,758
特別利益合計	694,560	270,727
特別損失		
固定資産除却売却損	33,869	604
減損損失	66,168	—
関係会社株式評価損	21,583	—
投資有価証券評価損	8,698	62,594
貸倒引当金繰入額	34,045	—
たな卸資産評価損	—	99,297
その他	50,885	44,745
特別損失合計	215,251	207,242
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	1,354,597	△2,032,074
法人税、住民税及び事業税	315,000	55,021
法人税等調整額	△66,735	1,432,130
法人税等合計	248,264	1,487,151
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,106,332	△3,519,226

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	10,837,208	10,837,208
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	10,837,208	10,837,208
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	11,128,923	11,128,923
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	11,128,923	11,128,923
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	2,709,302	2,709,302
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,709,302	2,709,302
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金		
前期末残高	569,574	538,608
当期変動額		
圧縮記帳積立金の取崩	△30,965	△28,632
当期変動額合計	△30,965	△28,632
当期末残高	538,608	509,976
別途積立金		
前期末残高	11,302,000	11,302,000
当期変動額		
別途積立金の積立	—	600,000
当期変動額合計	—	600,000
当期末残高	11,302,000	11,902,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	912,715	1,547,112
当期変動額		
圧縮記帳積立金の取崩	30,965	28,632
別途積立金の積立	—	△600,000
剰余金の配当	△502,901	△502,551
当期純利益又は当期純損失(△)	1,106,332	△3,519,226
当期変動額合計	634,397	△4,593,146
当期末残高	1,547,112	△3,046,033
自己株式		
前期末残高	△491,795	△510,142
当期変動額		
自己株式の取得	△18,347	△16,913
当期変動額合計	△18,347	△16,913
当期末残高	△510,142	△527,056
株主資本合計		
前期末残高	36,967,928	37,553,012
当期変動額		
剰余金の配当	△502,901	△502,551

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,106,332	△3,519,226
自己株式の取得	△18,347	△16,913
当期変動額合計	585,084	△4,038,691
当期末残高	37,553,012	33,514,321
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	10,420,257	6,879,680
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,540,576	△3,192,152
当期変動額合計	△3,540,576	△3,192,152
当期末残高	6,879,680	3,687,528
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△14,734	3,132
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	17,866	958
当期変動額合計	17,866	958
当期末残高	3,132	4,091
新株予約権		
前期末残高	6,693	19,265
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,572	11,238
当期変動額合計	12,572	11,238
当期末残高	19,265	30,504
純資産合計		
前期末残高	47,380,144	44,455,091
当期変動額		
剰余金の配当	△502,901	△502,551
当期純利益又は当期純損失(△)	1,106,332	△3,519,226
自己株式の取得	△18,347	△16,913
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,510,137	△3,179,954
当期変動額合計	△2,925,052	△7,218,646
当期末残高	44,455,091	37,236,445

- (4) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
該当事項はありません。

役員の変動

平成21年6月24日付

(1) 新任取締役候補

たか はし とく ゆき
高橋 德行 [現 トヨタ自動車(株) 常務役員]
*取締役副社長・代表取締役に就任予定

わき た まさ み
脇田 将見 [現 参与]

(2) 退任予定取締役

きよ た まさ あき
清田 正章 [現 専務取締役]
*当社常勤監査役に就任予定

いまいずみ とし ゆき
今泉 敏幸 [現 常務取締役]
*当社常勤監査役に就任予定

おお た まさ ゆき
太田 政幸 [現 取締役(常務待遇) (株)エフ.イー.シーチェーン取締役社長]

さい とう さだ のぶ
齊藤 定信 [現 取締役]
*中発精工(株)取締役社長に就任予定

(3) 新任監査役候補

常勤監査役 きよ た まさ あき
清田 正章 [現 専務取締役]

常勤監査役 いまいずみ とし ゆき
今泉 敏幸 [現 常務取締役]

監査役 いわ せ たか ひろ
岩瀬 隆弘 [現 トヨタ自動車(株) 常務役員]

(4) 退任予定監査役

わた なべ まこと
渡邊 惇 [現 常勤監査役]
*当社非常勤顧問に就任予定

ふく い かつ ひと
福井 勝人 [現 常勤監査役]
*(株)エフ.イー.シーチェーン取締役に就任予定

い な こう いち
伊奈 功一 [現 監査役]

(5) 昇格予定取締役

専務取締役 はま ぐち ひろ ゆき
濱口 宏之 [現 常務取締役]

常務取締役 わた なべ あき ひろ
渡邊 明博 [現 取締役]

平成21年3月期（平成20.4.1～平成21.3.31）

決算発表（参考資料）

平成21年4月28日
中央発條株式会社
〔コード番号5992〕
東証・名証第1部

連 結 情 報

＜定時株主総会開催予定日＞ 平成21年6月24日（水）

(1) 連結業績の推移

(百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
平成21年3月期 (対前期増減率) 〔売上高比率〕 ＜連単倍率＞	81,071 (△15.5%) 〔100.0%〕 ＜1.48＞	△2,461 (—) 〔△3.0%〕 ＜ — ＞	△2,373 (—) 〔△2.9%〕 ＜ — ＞	△3,993 (—) 〔△4.9%〕 ＜ — ＞
平成20年3月期	95,912	1,647	1,772	1,511
平成19年3月期	92,972	1,379	1,881	1,275
平成18年3月期	89,717	1,797	2,095	1,222
平成17年3月期	79,805	1,298	1,326	767

(2) 対前期比利益増減要因

(百万円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
労務費の減	1,650	売上数量減による付加価値の減	5,390
経費の減	1,110	減価償却費の増	420
		売上価格変動	360
		為替変動による影響	230
		たな卸資産評価減	180
		製品構成差他	288
計	2,760	計	6,868
営業利益		4,108 百万円減益	
為替差損の減	130	固定資産除却売却損の増	80
		その他営業外収益の減	87
計	2,890	計	7,035
経常利益		4,145 百万円減益	
製品保証費用戻入額	140	投資有価証券売却益の減	540
		減損損失の増	140
		たな卸資産評価減	110
		海外子会社の過年度退職給付費用	110
		その他特別利益の減	93
計	3,030	計	8,028
税金等調整前当期純利益		4,998 百万円減益	

(3) 連結財政状態 (百万円)

	総資産	純資産	自己資本比率%
平成21年3月期	65,586	39,992	57.4
平成20年3月期	82,283	49,732	57.2
増減	△16,696	△9,739	0.2ポイント

(4) 連結の範囲

連結子会社 20社 (海外10社、国内10社)

持分法適用会社 1社 (海外1社)

(5) 次期の連結業績予想…平成22年3月期 (21.4.1~22.3.31) (百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
第2四半期累計期間 (対前年同四半期増減率) 〔売上高比率〕	27,500 (△38.4%) 〔100.0%〕	△2,000 (—) 〔△7.3%〕	△2,200 (—) 〔△8.0%〕	△2,050 (—) 〔△7.5%〕
通 期 (対前期増減率) 〔売上高比率〕	63,000 (△22.3%) 〔100.0%〕	△1,300 (—) 〔△2.1%〕	△1,400 (—) 〔△2.2%〕	△1,550 (—) 〔△2.5%〕

(6) 次期の製品別売上高予想…平成22年3月期 (百万円)

製品別	金額	対前年増減率
シヤシばね	18,700	△22.3%
精密ばね	14,700	△22.6
ケープル	17,100	△22.2
その他の	12,500	△22.2
合計	63,000	△22.3

(7) 設備投資額の推移 (百万円)

	前期実績 (平成20年3月期)	当期実績 (平成21年3月期)	次期計画 (平成22年3月期)
設備投資額	5,229	2,289	960
減価償却費	3,840	4,255	4,000

単 独 情 報

(1) 業績推移 (百万円)

期 別	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成21年3月期 (対前期増減率)	54,942 (△16.4%)	△2,664 (—)	△2,095 (—)	△3,519 (—)
[売上高比率]	[100.0%]	[△4.8%]	[△3.8%]	[△6.4%]
平成20年3月期	65,744	546	875	1,106
平成19年3月期	64,113	102	949	638
平成18年3月期	60,550	651	845	604
平成17年3月期	55,936	638	821	421

(2) 対前期比利益増減要因 (百万円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
労務費の減	1,290	売上数量減による付加価値の減	4,050
経費の減	770	売上価格変動	350
		減価償却費の増	220
		為替変動による影響	160
		たな卸資産評価減	140
		構成差他	350
計	2,060	計	5,270
営業利益 3,210 百万円 減益			
為替差損の減	350	固定資産除却売却損の増	70
		その他営業外費用の増	41
計	2,410	計	5,381
経常利益 2,971 百万円 減益			
その他特別利益の減	65	投資有価証券売却益の減	380
		たな卸資産評価減	100
計	2,475	計	5,861
税引前当期純利益 3,386 百万円 減益			

(3) 配当状況

	1株当たり年間配当金
平成21年3月期	4円00銭
平成20年3月期	8円00銭

(4) 財政状態 (百万円)

	総資産	純資産	自己資本比率%
平成21年3月期	55,719	37,236	66.8
平成20年3月期	67,864	44,455	65.5
増 減	△12,144	△7,218	1.3ポイント

(5) 次期の業績予想…平成22年3月期(21.4.1~22.3.31) (百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第2四半期累計期間 (対前年同四半期増減率) 〔売上高比率〕	21,000 (△33.0%) 〔100.0%〕	△1,400 (—) 〔△6.7%〕	△1,450 (—) 〔△6.9%〕	△1,500 (—) 〔△7.1%〕
通 期 (対前期増減率) 〔売上高比率〕	47,000 (△14.5%) 〔100.0%〕	△1,200 (—) 〔△2.6%〕	△1,150 (—) 〔△2.4%〕	△1,250 (—) 〔△2.7%〕

(6) 次期の製品別売上高予想…平成22年3月期 (百万円)

製品別	金額	対前期増減率
シヤシバね	17,200	△11.9
精密ばね	13,100	△19.2
ケーブル	12,100	△11.2
キャブレックス	2,200	△12.1
その他の	2,400	△22.0
合 計	47,000	△14.5

(7) 設備投資額の推移 (百万円)

	前期実績 (平成20年3月期)	当期実績 (平成21年3月期)	次期計画 (平成22年3月期)
設備投資額	1,985	1,497	600
減価償却費	2,353	2,755	2,650